

シグワン 犬用 360°歯ブラシまたはガーゼを使用したオーラルケアによるプラーク除去効果の比較

澤田 眞弓 成城こばやし動物病院

はじめに

近年、犬や猫のオーラルケアの重要性が目され、飼い主の関心も高まっている。オーラルケアのゴールドスタンダードは、歯ブラシによるブラッシングといわれるが¹⁾、なかなか受け入れてもらえないこともあり、ガーゼによるケアでオーラルケアへの第一歩を踏み出してもらうことも多い。

しかしガーゼでのケアができた後も、歯ブラシへステップアップせず、その段階にとどまってしまう飼い主も少なくない。そこで、より良いオーラルケアを提案する一助となることを期待して、歯ブラシを使用した場合と、ガーゼでケアを行った場合の、プラーク除去効果の違いについて検証した。

材料



VIVATEC 社製 人用 360°歯ブラシは、小児および心身障害児で、通常の歯ブラシよりプラーク除去効果が高いという報告がある^{2),3)}。その結果から、シグワン犬用 360°歯ブラシも細かなブラッシングが難しい動物について同様の効果が期待される。

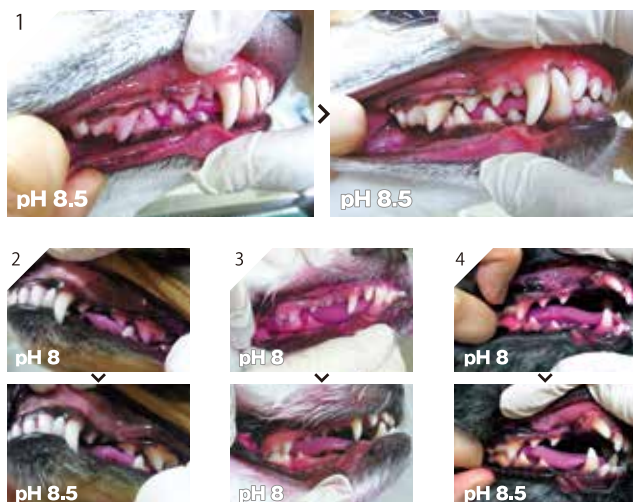
また、全周に植毛されていることから、磨けているという安心感が得やすく、初めて歯ブラシを使用する飼い主にも受け入れられやすい。

方法

動物は、一般的な視診により、重度の歯周病がなく歯ブラシまたはガーゼによるオーラルケアが可能と判断した個体とした。

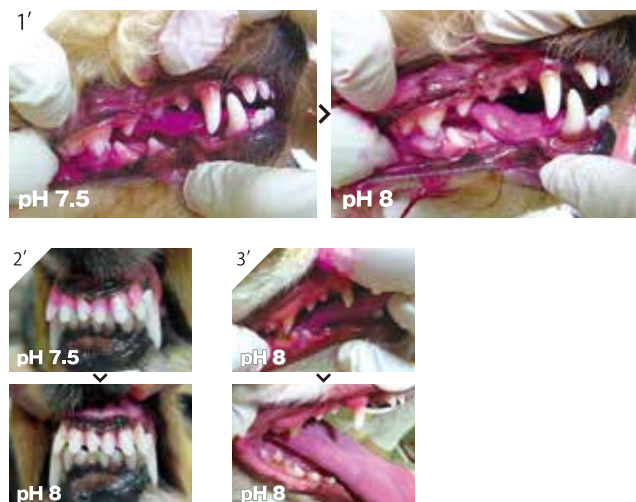
普段からオーラルケアに関心のある飼い主に依頼し、シグワン犬用 360°歯ブラシまたはガーゼを使用して、3分間オーラルケアを行っていただいた。その前後で、歯垢染色液による歯垢の除去性と、pH 試験紙による pH の変化をチェックした。

症例・結果 - 歯ブラシ群



1	ジャックラッセルテリア	雌(避妊済)	7歳	体重 5.8 kg
2	ミニチュアダックスフント	雌(避妊済)	5歳	体重 2.68 kg
3	マルチーズ	雄(去勢済)	7歳	体重 4.9 kg
4	トイプードル	雄	6歳	体重 3.4 kg

症例・結果 - ガーゼ群



1'	トイプードル	雌(避妊済)	5歳	体重 4.9 kg
2'	ミニチュアダックスフント	雄(去勢済)	8歳	体重 5.4 kg
3'	チワワ	雄(去勢済)	6歳	体重 3.6 kg

考察

歯ブラシ群とガーゼ群ともに、オーラルケア後の歯垢染色範囲は減少し、ケアの効果はあるものと考えられた。しかしガーゼでは歯肉縁下の歯垢除去は難しいといわれ⁴⁾、今回の結果でも下顎の歯や歯間の磨き残しが多い傾向が見られた。

一般に、歯ブラシよりもガーゼでのケアの方が受け入れられやすいとされるが、手指にガーゼを巻きつけると、かなりの太さが出るため、犬が小型である場合、逆に動物へのストレスがかかるように見えることもあった。また、オーラルケアに対する

動物の拒絶感は、使用するのが歯ブラシであるか、ガーゼであるかということよりも、口腔周りを触られることに慣れているかどうかの方が、より大きな要因になっていると感じた。その馴致のためにも、1日1回のオーラルケアを習慣づけることが大切である。

切歯の歯間や犬歯歯冠遠心側などでは、複数の症例で磨き残しが確認された。これらの情報も踏まえた歯磨き指導を行い、より効果的なオーラルケアを普及させていきたいと思う。

参考文献

- 1) Holmstrom SE(藤田桂一:訳): Dentistry, Saunders Veterinary Clinics Small Animal Practice, Vol1.1.No4 52-63 インターズ東京(2006)
- 2) 大東希好、渡邊京子、竹安正治、嘉藤幹夫、大東道治: 小児用新型 360°歯ブラシにおけるプラーク除去効果
- 3) 大東希好、大東美穂、人見さよ子、原直仁、大東道治、竹花 一ら: 小児用新型 360°歯ブラシにおけるプラーク除去効果, 第3報
- 4) 藤田桂一: 歯周病をきちんと治そう デンタル・ケア Infovets, 16478-84, アニマル・メディア社, 2013.